

今年もマリンスポーツクラブが 各病院・施設で開催されています。

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



健育会グループでは、各病院・施設において職員が参加する様々なレクリエーション・クラブ活動が行われています。

レクリエーション・クラブ活動は職員間のコミュニケーションを活性化などの目的として職員の自主活動として行われていますが、グループとしてもこのような活動を通して職員の皆さんがリフレッシュし「また仕事をがんばろう」と思う力に繋がると考え、これらの活動を支援しています。

特に夏のシーズンは、各病院・施設でマリンスポーツクラブが開催されています。今年の夏は梅雨明けが早く、7月になってから開催されたマリンスポーツクラブは、晴天に恵まれている日も多く、今回の理事長トークでは、各病院・施設で開催されている「マリンスポーツクラブ」の様子を紹介します。

2018年5月13日（日）

熱川温泉病院・ライフケアガーデン熱川・西伊豆健育会病院・しおさい

伊豆地区4病院・施設合同のマリンスポーツクラブが、静岡県下田市の柿崎漁港で開催されました。

時折小雨が降るあいにくの曇り空でしたが、下田湾のクルージングやマリッジットを楽しんだ後にはお肉や魚介のバーベキュー大会が行われ、施設間の親睦も深めることができたとのことでした。



2018年6月30日（土）

石川島記念病院

神奈川県横須賀市の佐島マリーナにて開催された石川島記念病院のマリンスポーツクラブには、職員と家族、総勢21名が参加しました。当日はお天気に恵まれ、梅雨明けの青空のもと、午前中は釣りとクルージングを、午後は新鮮な海の幸の豪華バーベキューを堪能し、大いに親交を深めることができたそうです。



2018年7月1日（日）

ケアセンターけやき・ライフサポートひなた

昨年に引き続き、ケアセンターけやき・ライフサポートひなたの合同で行われました。当日は天候にも恵まれ、クルーザーに乗って海へ出て海に飛び込んだり、釣りをしたり、バーベキューを楽しんだそうです。職員一同日頃では味わえないゆっくりと時間が流れる中、懇親を深め、明日からの仕事の力の源となったマリンスポーツクラブになったとのことでした。



2018年7月21日（土）

本部

今年も神奈川県横須賀市の佐島マリーナにてマリンスポーツクラブを行い、私も参加しました。当日は天候にも恵まれ、水温も暖かく絶好のレジャー日和となりました。今年もSUP（スタンドアップパドル）はたいへん人気があり、職員それぞれが、がんばってトライして楽しんでいました。また、毎年恒例の船からの飛び込みも行い、楽しい時間を過ごしました。マリンスポーツで体を動かした後の昼食のバーベキューは、新鮮な魚介やおいしい野菜が盛りだくさんで疲れた体には格別でした。



2018年7月22日（日）

ケアポート板橋

ケアポート板橋も佐島マリーナで開催し、26名（職員18名、家族8名）が参加しました。クルージングでは船から海に飛び込んだり、釣りでキスなどが釣れたそうです。バーベキューでは独自企画のスイカ割りを行い、子どもたちを中心に元気な声が響く楽しい時間になったそうです。部署を超えての交流にもなり、リフレッシュすることができたとのことでした。



以上が7月末までに開催済みの病院・施設となります。

また8月にも以下で開催予定です。

2018年8月18日（土）	大泉学園複合施設、竹川病院
2018年8月19日（日）	ライフケアガーデン湘南、茅ヶ崎セントラルクリニック

今年のスローガンは「今、心を一つにビジョン達成を目指そう！」です。このスローガン達成のためにも、それぞれの病院・施設において職員の皆さんがチームとして一丸となることが大切です。このようなレクリエーション・クラブ活動の場が、職員同士の絆を強めていくと期待しています。